

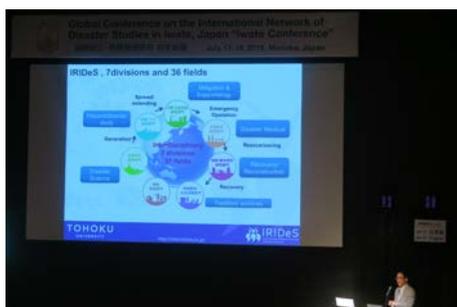
国際防災・危機管理研究 岩手会議 INDS2018 に参加しました (2018/7/17)

テーマ：国際防災・危機管理研究 岩手会議 INDS2018
 場所：いわて県民情報交流センター「アイーナ」(岩手県盛岡市)
 URL：<https://inds-iwate.org>

7月17日(火)から5日に渡り、いわて県民情報交流センター「アイーナ」(岩手県盛岡市)でGlobal Conference on the International Network of Disaster Studies in Iwate, Japan "Iwate Conference"(国際防災・危機管理研究 岩手会議)が開催されました(主催：岩手大学地域防災研究センター、清華大学公共管理学院危機管理研究センター(中国)、ハーバード大学ケネディスクール クライシス・リーダーシップ・プログラム(米国))。初日には、当研究所から災害リスク研究部門の今村文彦教授、門廻充待助教および災害医学研究部門の奥山純子助教ら3名が参加し、研究発表を行いました(筆頭として4件)。各発表者の講演題目等は以下のとおりです。今村所長からは、3.11も含めた巨大地震・津波の発生と被害の概要、そして、災害研の発足の経緯とミッション、門廻助教からは、津波により人的被害のレビューと今後の生存学に向けてのアプローチ、奥山助教からは、高校でのメンタルケアの実態、今後の健康データベースの展開などについて発表があり、多くの質問や今後の研究に対する期待を頂きました。今後も災害科学国際研究所では、各種学会・シンポジウム等を通して、多くの研究成果を国内外に発信して参ります。

※太字は災害科学国際研究所所属の教員

著者	タイトル
F. Imamura	Establishment of IRIDeS and its role for DRR
F. Imamura, H. Takakura, T. Matsuzawa, and K. Ito	New challenges on disaster science based on the experience and lessons learned in the 2011 Tohoku earthquake and tsunami
S. Seto, F. Imamura, and A. Suppasri	New research project on the fatality process in the 2011 Tohoku earthquake for survival study from tsunami disaster
J. Okuyama, Z. Yu, K. Ito, S. Kuriyama, A. Hozawa, I Tsuji, and H. Tomita	Establishment of disaster health databases to provide effective disaster health response and preparedness



今村教授の発表の様子 1



今村教授の発表の様子 2



奥山助教の発表の様子



門廻助教の発表の様子

文責：門廻充待(災害リスク研究部門)